

新しい時代のまちづくり 「市町村合併説明会」の意見・質問が出ました

1月29日から2月5日まで、市内4会場で「市町村合併説明会」を開催しました。説明会で出された意見や質問の一部を前号に引き続き紹介します。

問 安房トンネルが開通し、高山・丹生川・上宝・松本という県を越えた枠組みも考えられるのではないかと。新聞などで報道されているが、長野県山口村のように岐阜県の東濃地方と合併しようとしている自治体もある。飛騨地域では、白川村のように、経済や医療体制などの面で富山県との結びつきが強いといった状況もある。合併は、お互いの市町村の気運が高まらないとできない。現在、飛騨地域において、県を越えた合併の気運はないと考えている。

答 合併により、現在の債務を含めいろいろな経費が必要となるが、これを現在の高山市民が負担するのか、周辺の町村の住民が負担するのか。また、今後は、市民に対して十分な情報提供をしてほしい。

問 市町村合併によって、財政レベルなどに大きな差があるようにだが、次の点についてどのように考えているか。
①歳入・歳出・サービスの水準をどうに置くのか。
②職員数はどうなるのか。
③市町村によって、歳入に占める地方交付税に差(16～50%)があるが、どうなるのか。

答 市としては、具体的に周辺町村との合併をどのように進めていくつもりか。高山は飛騨地域の中心地なので、どちらかといえば受ける立場になる。1市2郡の首長(市町村長)の会議でも、お互いの意見交換を行っている段階である。

問 合併により、現在の債務を含めいろいろな経費が必要となるが、これを現在の高山市民が負担するのか、周辺の町村の住民が負担するのか。また、今後は、市民に対して十分な情報提供をしてほしい。

答 債務や事業など、合併に関するあらゆる事項については、「合併協議会」において、今後調整していくことになる。また、これからは、広報などで皆さんに詳しく知らせる予定である。

問 市町村合併は、皆さんの理解と協力がなければ、進めていくことができません。市は、これからも、「出前講座」などの場で、皆さんから意見や質問などをお聞きします。また、FAXやインターネット(Eメール)でも、意見などをお待ちしています。

問 合併により、現在の債務を含めいろいろな経費が必要となるが、これを現在の高山市民が負担するのか、周辺の町村の住民が負担するのか。また、今後は、市民に対して十分な情報提供をしてほしい。

問 合併により、現在の債務を含めいろいろな経費が必要となるが、これを現在の高山市民が負担するのか、周辺の町村の住民が負担するのか。また、今後は、市民に対して十分な情報提供をしてほしい。

答 債務や事業など、合併に関するあらゆる事項については、「合併協議会」において、今後調整していくことになる。また、これからは、広報などで皆さんに詳しく知らせる予定である。

問 合併により、現在の債務を含めいろいろな経費が必要となるが、これを現在の高山市民が負担するのか、周辺の町村の住民が負担するのか。また、今後は、市民に対して十分な情報提供をしてほしい。

答 債務や事業など、合併に関するあらゆる事項については、「合併協議会」において、今後調整していくことになる。また、これからは、広報などで皆さんに詳しく知らせる予定である。

問 合併により、現在の債務を含めいろいろな経費が必要となるが、これを現在の高山市民が負担するのか、周辺の町村の住民が負担するのか。また、今後は、市民に対して十分な情報提供をしてほしい。

答 債務や事業など、合併に関するあらゆる事項については、「合併協議会」において、今後調整していくことになる。また、これからは、広報などで皆さんに詳しく知らせる予定である。

問 合併により、現在の債務を含めいろいろな経費が必要となるが、これを現在の高山市民が負担するのか、周辺の町村の住民が負担するのか。また、今後は、市民に対して十分な情報提供をしてほしい。

答 債務や事業など、合併に関するあらゆる事項については、「合併協議会」において、今後調整していくことになる。また、これからは、広報などで皆さんに詳しく知らせる予定である。

問 合併により、現在の債務を含めいろいろな経費が必要となるが、これを現在の高山市民が負担するのか、周辺の町村の住民が負担するのか。また、今後は、市民に対して十分な情報提供をしてほしい。



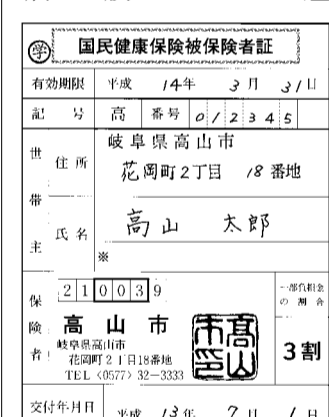
生涯学習施設の建設予定地(馬場町2)

これは、市が指名した設計業者(8社)から、それぞれ設計などに対する考案を提出し、最も適業者を選

新しい生涯学習施設の建設設計提案説明会を一般公開します
旧市庁舎跡地に建設を計画している「図書館を中核とした生涯学習施設」の設計業者を選定するにあたり、設計プロポーザル(技術提案)を行います。
説明会を一般に公開します。傍聴を希望される方は、直接会場へお出かけください。
◇日時 3月16日(土)午前10時40分～午後5時(各社40分)午後5時(各社40分)の説明は30分程度
◇場所 市役所市民ホール
◇定員 50人(午前10時から受け付けし、定員になりしだい締め切ります)
▼問合せ 生涯学習課 (☎35-3157)

卒業・入学・就職に伴う 国保(学)保険証の変更手続きを忘れずに

春は、進学や就職の季節です。現在、学用保険証(マール学)をお持ちの方で、3月に卒業されるなど、次に該当される方は、市民課窓口で手続きをしてください。
◎就職される方
加入された保険証の写しと学用保険証、印鑑を持参してください。職場に保険制度がない場合は、学用保険証と家族の保険証、印鑑を、印鑑を持参し、転入届



市議会3月定例会が始まります

高山市議会定例会が3月1日から18日まで、次の日程で開催される予定です。
市議会の本会議は、どなたでも傍聴できます。また、市役所1階のマルチビジョンでも放映しています。
耳の不自由な方のために、手話通訳や要約筆記を行っています。
◎届出先が異なります
第3号被保険者(サラリーマンなどの配偶者)に関する届け出は、勤務先の事業主へお願いします。社会保険事務所への届け出は、事業主の方が、健康保険の扶養の手続きとあわせて行うこととなります。
また、年金を受給している方が亡くなった場合、4月以降は、社会保険事務所での手続きの相談をしてください。
◎制度が変わります
年金保険料を納めることが困難な方には、半額免除または全額免除できる方法があります。詳しくは、前号の「広報たかやま」をご覧ください。

日	曜	内容	場所
1	金	本会議(議案の提案説明)	議場
7	木	本会議(一般質問)	議場
8	金	本会議(一般質問)	議場
11	月	総務委員会	各委員会室
12	火	産業委員会	各委員会室
13	水	予算特別委員会	全員協議会室
14	木	予算特別委員会	全員協議会室
15	金	予算特別委員会	全員協議会室
18	月	本会議最終日(議案の採決など)	議場

何が変わるの？ 国民年金

現在、市役所で行っている国民年金事務の一部が、4月から国の機関である社会保険事務局(高山社会保険事務所)に変わります。
◎納める場所が変わります
全国どの金融機関・郵便局でも納めることができるようになります。
今年中に、社会保険庁から平成14年度分の納付書が1年分まとめて送られます。前納(一括)納付と月別納付の2種類の納付書がありますので、ご希望の方法で納めてください。
なお、現在、口座振替で納めている方は、引き続き同じ口座から引き落とされます(口座振替の内容を確認するための通知書を送ります)。



◎届出先が変わります
第3号被保険者(サラリーマンなどの配偶者)に関する届け出は、勤務先の事業主へお願いします。社会保険事務所への届け出は、事業主の方が、健康保険の扶養の手続きとあわせて行うこととなります。
また、年金を受給している方が亡くなった場合、4月以降は、社会保険事務所での手続きの相談をしてください。
◎制度が変わります
年金保険料を納めることが困難な方には、半額免除または全額免除できる方法があります。詳しくは、前号の「広報たかやま」をご覧ください。